

県代表のGKとして九州でファインプレー

金田少年サッカークラブ所属の山本海斗くん(金田小6年)が、福岡県代表のゴールキーパーとして選抜され、8月23日～25日に鹿児島で行われた九州大会に出場。県チームを優勝へ導くとともに、優秀選手として九州選抜にも選考されました。山本くんの夢は「日本代表のゴールキーパー」。確かな実力に貴重な経験を重ね、夢を現実へと引き寄せ始めています。



↑「県代表としてプレーした経験をチームでも生かしたい」と力を込める山本くん。

↓限定500食の「手打ちソバ」を丹精込めて打つ、農業プロジェクトのメンバー。



採れたての福智産の新ソバに舌鼓

農業プロジェクト主催の「ソバの花フェスタ」が10月23日に中原集会所(伊方)で開かれました。会場では、毎年恒例の福智産のソバ粉を使用した「手打ちソバ」を求めて、最大約1時間待ちの行列ができるほどの大盛況。特設ステージでは、歌手の和田浩二さんが、フェスタをテーマに作詞・作曲したオリジナル歌謡曲を熱唱し、参加者の五感を刺激していました。

認知症学習会 認知症との寄り添い方を学習

認知症をテーマにした「認知症学習会」が、9月20日に金田保健センターで開催され、「認知症の人と家族の会」直方支部の会員が実体験を報告。「間違っただけを言ったり、行動したりしても否定するのではなく、受け入れることも大事」と指摘したうえで、「その人らしさを大切にほしい」と、意思を伝えることも行動も伴わない患者への理解を呼びかけました。



↑認知症患者を介護している講師2人が、参加者34人に具体例を交えながら説明。

↓攻撃力も守備力も全国屈指の実力を兼ね備える山内葉月さん④と岡野佳さん。



第68回国民体育大会 女子バスケットボール大会出場 全国の晴れ舞台で華麗なドリブルを披露

全国2位の社会人クラブチームでプレーする岡野佳さん(伊方)と山内葉月さん(伊方)が、10月4日に東京都で開かれた国民体育大会のバスケットボール大会に県代表として出場。惜しくも初戦で敗退しましたが、レギュラーメンバーとして輝きを放ちました。2人は次の目標を「福岡を全国制覇へ導く」と意気込み、今後のさらなる活躍に意欲を燃やしていました。

↓人気テレビ番組での裏話を交えながら、教員生活で培った経験をもとに自身の教育論を話す下地さん。



福智町PTA連合会 教育講演会 下地さんが子育て論を講話

PTA連合会主催の教育講演会が10月11日に金田分館で開かれました。講演では『さんまのスーパーからくりテレビ』をはじめ、ラジオや執筆などで活躍する教育アドバイザーの下地敏雄さんが講話。30年以上の教師生活をふまえ、「子育ては難問。答えなんてないので、悩んで当然です。あきらめないで子どもと向き合ってほしい」と、参加者約150人にエールを送りました。参加者からは「子育てを笑いに包んで教えていただき、充実した時間を過ごすことができた」などの声が寄せられ、大反響を呼んでいました。

神崎保育所の新園舎落成式 ピカピカの園舎に目をキラキラと

老朽化にともなう神崎保育所の新築工事が、約9か月間の期間を経て8月末に竣工。その完成を祝う落成式が9月26日に行われました。歴代の園長や関係者が出席した中、町長が「地域の思いがこもった新園舎で、楽しく元気に生活を送ってほしい」とあいさつ。ピカピカの園舎と同様に、年長園児が目を輝かせながら鼓隊演奏を披露し、完成を祝っていました。



↑約110㎡ある新園舎の遊戯室で行われた落成式。新たな門出を全員で喜びました。

↓赤池梨「秋月」と啓発チラシなど220セットを配布し、安全運転を促す関係職員。



秋の交通安全県民運動 梨を配布して交通事故〆ナシ、をPR

秋の交通安全県民運動(9月21日～30日)の一環で、「事故ナシ」を呼びかける運動が9月24日、矢久保公民館前(伊方)の県道で行われました。この日は、交通安全推進協議会や警察署の署員など約30人が街頭に立ち、「安全運転を心掛けてください」と、特産品の「赤池梨」を配布。ドライバーは思わぬ贈り物に驚きながらも、笑顔で安全運転を誓っていました。